

年度末報告書（実行団体）

- 提出日 : 2022年4月22日
- 事業名 : 命を脅かす病気を持つ子ども、その家族に寄り添い共に歩む場作り
- 資金分配団体 : 公益財団法人原田積善会
- 実行団体 : 一般社団法人北海道こどもホスピスプロジェクト

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
①-1 (1) LTC の子ども・家族に向けたパンフレット、HP 作成	配布先（協力医療機関、協力福祉施設、患者会など）の数	配布先が増加する	2024年3月	協力団体が3か所増えたことにより配布先が増加	2
	HP・Facebook ページの閲覧数	HP・Facebook ページの閲覧数増加する	2024年3月	Facebook ページのフォロワーが1400を超え、順調に閲覧者数が増えてきている。	2
	ちらし・HP でイベントを知った参加者の人数	ちらしを見て新たに参加した人数が増える	2024年3月	イベント内容によりばらつきがみられるが、新たな参加家族が13家族となった	2

	HP と Facebook ページの更新頻度	更新頻度が増加する	2024 年 3 月	Facebook ページは 235 回の更新。HP も Facebook ページに連動して更新をするようにした。そのほか、インスタも開始し、3つの媒体で周知をするようにしている。	2
① - 1 (2) 理解促進につなげるために、ホスピスカーで各地の地域イベント、企業等にブース出店(こどもホスピスの説明、物販、こどもたち向け遊びのミニ・ワークショップ)	ブース訪問者数	ブース訪問者数(50人)	2024 年 3 月	車の選定に時間を要しており今年度下半期購入、塗装が来年度上半期の予定を次年度に変更予定のためまだ未実施。来年度下半期より開始予定(以下同様)	3
	資料配布数	訪問地の関係団体に資料を配布する	2024 年 3 月		3
	ワークショップ参加者数	ワークショップ参加者数(25人、ブース訪問者のうち50%)	2024 年 3 月		3
	利用者の声	利用者から肯定的な反応が得られる	2024 年 3 月		3
	イベント後の寄付額	イベント後の寄付額が増加する	2024 年 3 月		3

① ー2 (1) 仮の場ができる	仮の場ができる	仮の場ができる	2024 年 3 月	桑園地域にマンションを無償で借りることができ、2022 年 7 月より運用開始予定	1
(2) LTC のこども・家族向けのイベント開催	参加者数	イベント参加家族数を上げる	2024 年 3 月	新たな 13 家族にイベントに参加して頂いた	2
	リピート率	リピート率を上げる	2024 年 3 月	イベント回数がすくなく、上がっているとは言い切れない側面はあるが、繰り返し参加する家族が 4 家族いる	2
	開催回数	年間のイベント回数を増やす	2024 年 3 月	コロナ禍において、できうる安全策をとり 4 回のイベントを実施。	2
	開催地の数	イベント開催地を札幌以外に広げる	2024 年 3 月	旭川でのイベントを 3 回、上川町でのイベントを 1 回実施	1
(3) ホスピスカーの完成	参加者数	地域の対象者の参加が増える	2024 年 3 月	車の選定に時間を要しており今年度下半期購入、塗装が来年度上半期の予定を次年度に変更予定のためまだ未実施。来年度下半期より開始予定 (以下同様)	3
	提供するプログラムの内容と数	利用者アンケートを反映してプログラム内容と数が増える	2024 年 3 月		3

(4) スタッフの雇用	ボランティアスタッフの確保	ボランティアスタッフ数を増やす	2024年 3月	旭川の高校生ボランティアも活動に参加するなど、数のみならず幅も広がる	2
	研修の回数	研修会を3年間で5回開催する	2024年 3月	今年度は未実施。来年度下半期から実施予定。	2
② -1(1) きょうだい支援の理解を深める研修会	研修会の開催回数	5回開催する	2024年 3月	今年度は2回実施。	1
	研修会の開催地数	3つの市で研修会を開催する	2024年 3月	今年度は札幌、旭川と2都市で実施	2
	研修会への参加者数	3年間で100名以上の参加者になる	2024年 3月	今年度札幌で42名、旭川で20名、計62名の参加となった。	1
②-2(1) きょうだい向けのイベント実施	(1) きょうだいむけのイベント参加者数・リピート率	毎年参加者が増えていく	2024年 3月	2月に実施したが、まん防中ということもあり、2名のきょうだいのみの参加となったが、次年度は回数を増やす。	2
		リピート率が上がっていく	2024年 3月	イベント回数がすくなく、上がっているとは言い切れない側面はあるが、繰り返し参加する家族が4家族いる	2
	(2) きょうだいむけのイベント実施数	開催数が増えていく	2024年 3月	今年度は1回実施。来年度は夏冬に1回ずつ実施予定。	2

<p>③ ー1 LTCのこども・家族が孤立しないための病院・患者団体・行政とのネットワーク構築（LTCの子ども・家族の課題やこどもホスピスの意義に対する理解促進とコミットメントを引き出すための協議）</p>	<p>患者団体との連携団体数</p>	<p>患者団体との連携が10団体となる</p>	<p>2024年3月</p>	<p>北大小児病棟患者会、AYA世代患者会2団体と更につながりをもつことができ、順調に増えている。また、再来年度北大で開催される小児血液がん学会の準備委員としても関わらせて頂けることとなっている。</p>	<p>1</p>
	<p>北大病院との定期ミーティング回数</p>	<p>北大病院との連絡協議が年6回となる</p>	<p>2024年3月</p>	<p>北大医師が月2回の定期ミーティングに参加しており、順調に話し合いが展開されている。</p>	<p>1</p>
	<p>北海道庁、札幌市との土地交渉の協議の回数</p>	<p>北海道庁、札幌市との協議月1回</p>	<p>2024年3月</p>	<p>市、道側のコロナ禍での対応となっているため月1回のペースでは難しいものの、副市長、市議会議長とは4月に面談を再度する予定。そのほか、道議会議員との定期ミーティングも開催</p>	<p>2</p>

<p>"③-2 (1) LTC のこども・家族が 地域社会のなかで孤立しな いたための市民、企業、スポー ツ芸術、文化団体とのネッ トワーク構築 (LTC の子ど も・家族の課題やこどもホ スピスの意義に対する理解 促進のための講演会や協力 企画*の推進) * 応援団、募金箱含む"</p>	<p>講演会への参加者数</p>	<p>講演会平均来場者数が100か ら150になる(コロナ禍の会場 制限等により変動あり)</p>	<p>2024年 3月</p>	<p>コロナ禍の制限下で対面講演 を実施したため会場の三分の 一40名程の参加者としたが、 次年度4月の講演会からはオン ライン併用で実施することを 決め、参加しやすい環境を作り あげることとしている。</p>	<p>2</p>
	<p>賛助会員数</p>	<p>賛助会員数が53から150に なる</p>	<p>2024年 3月</p>	<p>会員数は微増の57件。広報に 力を次年度は入れていく。</p>	<p>2</p>
	<p>くまっこ応援団数</p>	<p>くまっこ応援団の数が2から3 0になる</p>	<p>2024年 3月</p>	<p>企業支援は順調に伸びてきて おり、現在10社から定期的に 支援を受けている。</p>	<p>2</p>
	<p>募金箱の設置数</p>	<p>募金箱の設置数が4から50に なる</p>	<p>2024年 3月</p>	<p>銀行等の小銭を預金する際の 手数料の問題から、募金箱の新 たな設置を現在保留中。</p>	<p>2</p>
	<p>連携イベントの数</p>	<p>連携イベントが0から8になる</p>	<p>2024年 3月</p>	<p>今年度は北大、東北大との連携 イベントを実施。次年度は3つ を予定している。</p>	<p>2</p>

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
1.達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/> アウトカムの目標値
3. 活動に関する報告
6. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点
なるべく、野外での活動を多く取り入れ、密にならない環境を作ることに心がけた。また、部屋の定員の3分の1を上限にするなど配慮した。また、オンラインでの講演、あそび支援を実施できる体制を作るようにした。

③ 広報に関する報告

シンボルマークの使用状況
<input checked="" type="checkbox"/> 自団体のウェブサイトに表示している <input checked="" type="checkbox"/> 広報制作物に表示している <input type="checkbox"/> 報告書に表示している <input checked="" type="checkbox"/> イベント実施時に表示している <input type="checkbox"/> その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等） 9月22日 北海道新聞 講演会告知 12月7日 北海道議会 一般質問 http://pref-hokkaido.gijiroku.com/g07_Video_View.asp?SrchID=3388&fbclid=IwAR2h3ICLate7xmc2UaSRaP95bEj3sqssRQZT-fiuPfMg-Sj3_HgXI6KRULA

2022年3月23日 北海道新聞

2022年3月31日 北海道議会議員安住たかのぶ広報誌「アズミライ」

2. 広報制作物等

北海道こどもホスピスプロジェクトパンフレット制作

3. 報告書等

4. イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

こどもホスピスを全国に 稼働3施設と開設目指す4団体 オンラインサミット

④ 規程類の整備に関する報告

1. 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。

完了 整備中

2. 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。

全て公開した 一部未公開 未公開

→ 「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：

3. 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。

はい いいえ

→ 「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
2. 内部通報制度は整備されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「はい」の場合の設置方法（複数選択可）： <input checked="" type="checkbox"/> 内部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> 外部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> JANPIAの窓口を利用
3. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
5. コンプライアンス委員会は定期的開催されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。（実施済みの場合含む）
<input checked="" type="checkbox"/> 内部監査を実施 <input type="checkbox"/> 外部監査を実施 <input type="checkbox"/> 実施する予定がない → 「実施する予定がない」を選択した場合の理由：

添付資料

活動の写真（画像データは1枚2MG以下、3～4枚程度）